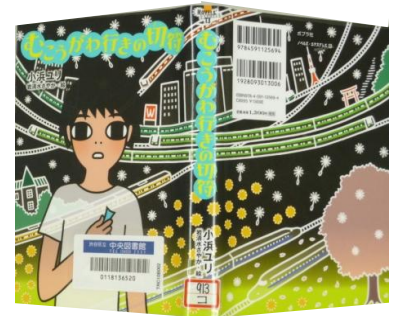


鹿児島市から「第22回 椋鳩十 児童文学賞受賞作品」を受贈！

鹿児島市では、日本を代表する児童文学者椋鳩十氏の業績をたたえ、永く顕彰するとともに、児童文学の発展に寄与するため、平成2年から「椋鳩十児童文学賞」を創設しています。毎年5月に実施されている「渋谷・鹿児島おはら祭」などでつながりの深い渋谷区と鹿児島市の都市交流の一環として、今年も鹿児島市から渋谷区立図書館や小中学校に受賞作品を寄贈していただきました。

書名は「むこうがわ行きの切符」で、作者は、小浜 ユリ 氏です。

みなさん、ぜひ読んでみてください！



ポケットの中に、向こう側行きの切符が入っていたら、あなたはどこへ、行きたいですか？

学校の読書活動を支援しています！

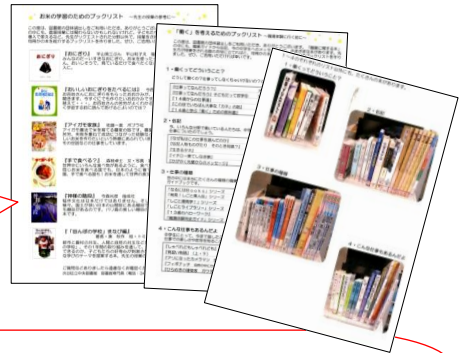


図書室のレイアウト、ディスプレイ、書架の配置、選書、本の分類の仕方、本の整理・除籍・修理、図書室だよりの作り方などの相談にのっています！



〇〇の本がほしい・・・

学校の調べ学習などに使う図書について、依頼のテーマにあわせて本を選び、おすすめ本を掲載したリストをつけてお届けしています！



ブックトークをしてほしい・・・

これから学ぶ単元の内容を、よく理解できるような授業の導入として、または、ひとつの単元が終了したときに、授業の発展として関連するテーマの本をブックトークで紹介しています！



学校図書館ボランティアに向けて研修をしてほしい・・・

ボランティアの心得、絵本の選び方、絵本の読み方など、初心者に向けての研修も実施しています。



私のおすすめの1冊！

今回は、臨川みんなの図書館 児童担当のおすすめの1冊です。

『ものぐさトミー』

ベン・デュボア 作(文・絵)

松岡享子 訳

岩波書店

小3・4年生くらい～

トミー・ナマケンボは、名前の通り怠け者。電気仕掛けの家に住んでいます。それは何をしても機械がやってくれる家なのです。ベッドから出るのも、お風呂に入るのも、ご飯を食べるのも全自動です。ところがある夜、嵐がやってきて、電柱がたおれ、電線が切れてしまいました。

トミーは一体どうなってしまうのでしょうか。